

# 山行報告書

日時	2022年7月15日～19日		天候	曇りのち晴れ
山名	南アルプス 塩見岳			
CL	フジ	参加者	HIRO・ひとみ・sara・S行	
(コース)	15日福岡出発20:00＝SAテント泊23:00 16日SA5:00＝越路バス停車前テント泊16:00 17日 越路バス停6:00＝鳥倉登山口＝三伏峠小屋＝鳥帽子岳＝三伏峠小屋12:50 18日三伏峠小屋5:00＝三伏山＝本谷山＝塩見小屋＝塩見岳(西峰)＝塩見岳(東峰) ＝塩見岳(西峰)＝塩見小屋＝本谷山＝三伏山＝三伏峠小屋＝鳥倉登山口＝越路バス停16:00			
(コメント)	塩見岳は登ってみて、また、遠くで眺めてみて、流石に100名山に選ばれるだけの山であると実感しました。塩見の小屋までは南アルプスの他の山に比べると緩やかで登りやすく、全体的に穏やかで登りやすく、全体的に穏やかな山容でしたが、塩見の小屋からは3000m級の山らしく岩峰の重なりがあり、変化に富んだ地形が楽しませてくれました。今度は雪のある時期に登ってみたいです。事前に天候を予測して日程を再調整してくれたリーダーやお互いに声を掛け合って励ましあったメンバーに感謝しています。(記 HIRO) 雨マークの天気予報を見て、予定を1日ずらして行ってきました。結果、リーダーの的確な判断で雨に降られる事なく、南アルプス塩見岳山系縦走ピストンを無事に終えることが出来ました。ガスが開けて目の前に厳つい山容の塩見岳が現れてきた時は、もう感激でした。登頂出来てホントに良かったです。車出し、長距離運転して下さいH IROさん、フォローして下さい皆様、有難うございました。思い出いっぱい山行となりました。(記 ひとみ) 怪しい天気予報でしたが、リーダーの日程ずらしが功を奏して、雨に合わずに無事登山ができました。当初塩見小屋宿泊を予定していましたが、予約がとれず三伏峠小屋の宿泊になりましたが、これも結果的には、良い山登り行程になったと思います。昨年の夏以来の3000m峰登山で、高度障害を懸念していましたが、今回は軽いですんで山登りを楽しめました。同行の皆様にはお世話になり、感謝いたします。(記 sara) 南アルプス塩見岳に行ってまいりました。南アルプスに行くのは約38年ぶりくらいで楽しみにしていました。前泊で登山口近くにテントを張って寝ている最中、かなりの雨で三伏峠小屋まで行ければ御の字かな？とも思っておりましたが、当日は奇跡的に雨も上がり、何とかほぼ予定通り行動することが出来ました。翌日も小屋から塩見岳をピストンし下山するまで雨に遭わず、本当にラッキーだったと思います。ただ、快晴というわけではなく、ほぼガスっていたので見えるはずの富士山とかは見えず、そこは残念でした。塩見岳自体は岩場もあり登るのに楽しく、また登る前後時折ガスの間から見える山容もなかなかカッコ良く、とてもいい山でした。ただ、下山してからが本当の核心部でした。中央道の渋滞や山陽道の大雨による一部通行止めなど福岡に帰り着くまでが本当に大変でした。車を出して頂き、かつかなりの行程を運転頂いたHIROさんには大感謝です。この場を借りて重ねてお礼申し上げます。有難うございました。(記 S行) 天候が心配でしたが無事登頂することが出来て参加者の皆さんに感謝です、また一緒にしてください。(記 フジ)			



費用概算	(交通費/その他) 高速代・ガソリン代・車両提供代・運転手手当て 1人約20000円(5人割) 宿泊代 1泊2食13000円 (2019/3/10改訂)
------	--